



## 第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会報道

未来圏からの風をつかめ！  
～新時代を担う君たちと友に～

平成27年9月10日

1. 期日 平成27年8月19日(水)～21日(土)



1日目：東日本大震災地視察研修 宮城県亘理町  
震災語り部会「ワッタリ」の生の声で、平成23年3月11日14時46分、マグニチュード9.0の巨大地震が発生。千年に一度と言われる未曾有の大災害で、亘理町でも震度6弱の揺れと町面積の半分が浸水被害と大津波に直面し自分が経験した地震・津波の恐怖や人々の温かさを語りいただきました。

2. 場所 2日目；盛岡アイスアリーナ(サブ会場)、3日目；岩手産業文化センター(アピオ)(メイン会場)  
3. 基調講演

村上 雅人氏 『夢高くして足地にあり The sky is the limit』



1995年2月13日岩手県盛岡市生まれ。

山岸小学校、岩手大学附属中学校を経て森岡一高。高校時代にAFS交換留学生としてアメリカの高校一年間留学。

東京大学工学部卒業後、同大学院工学系博士課程終了。工学系博士。新日本製鐵、超伝導工学研究所を経て、2003年芝浦工業大学教授。

2012年より芝浦工業大学学長。専門は超伝導工学。

1991年 日経BP技術賞

1992年 Word Congress Superconductivity

Award of Excellence

1996年 岩手日報社文化賞

2000年 超伝導科学技術賞などを受賞

高校時代に米国に留学してよかったです。アメリカを含め多くの国の友人ができ(一生の宝)、多様な価値観を認識(共有)することができた。また、英会話も不自由なくできるようになり、ユーモアの大切さを知ることができた。『Excellence is the best teacher』留学を経て、学生に「海外に行って、世界を見てきなさい」と熱弁されています。

昨日の夢は、今日の希望となり、そして明日の現実なる。贅は求めず、そして志は高く。人生において最上で、最も美しいものは目で見ることはできないし手で触れることもできません。それは、心の中で感じるしかないのです。

教育は大切、教育は国家百年の計であり、教育によってひとも國も(認識)もかわる。よい教師と出会いがその人の人生を決めることが多い。交際社会での國の優位性は國を支える人材である。その基礎学力の育成が重要で『高等教育』にある。大学・大学院が育成すべき能力とは、専門知識(理学、工学、法学、文学、政治学) + 社会人基礎力「前に踏み出す力」「考え方」「チームで働く力」である。

学生に何を教えたかではなく、学生が何を学んだかを重視する。教育の潮流が、受動学習から能動学習へ大きな変化し、学生が能動的に学習を進めるPBL学習へ移行。学修成果；学生が教育で何を身につけたか。

社会で即戦力になる人材は、基礎がしっかりとしていないと持続戦力にならない。応用力とは基礎力なり。また、教育の大きな使命のひとつは、若者に夢を与えることであるが、夢では食えない。しかし、日本の発展にとって若い人たちが、夢と希望を持ち志しを抱くことが大切! 人間としてあるべき姿を希求する大志を抱け

The sky is the limit!  
あなたの可能性は宇宙に続く空のように無限大である